

第46期 中間報告書

2025年4月1日～2025年9月30日

寺崎電気産業株式会社
TERASAKI ELECTRIC CO., LTD.
証券コード：6637

2026年3月期中間期 連結業績・配当金

詳細は当社ウェブサイトの「決算短信」・「決算説明会資料」をご覧ください。
<https://www.terasaki.co.jp/investor/>



売上高

営業利益 / 営業利益率

経常利益

親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益

配当金

29,155 百万円

2,669 百万円

2,830 百万円

1,929 百万円

中間 20 円

前年同期比

+8.3%

前年同期比

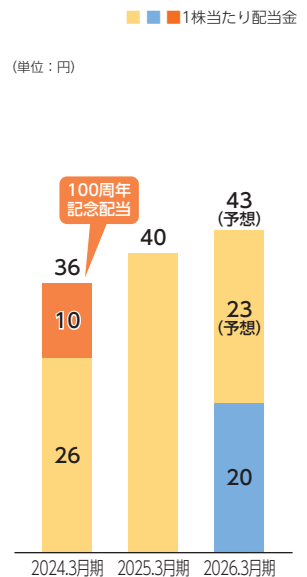
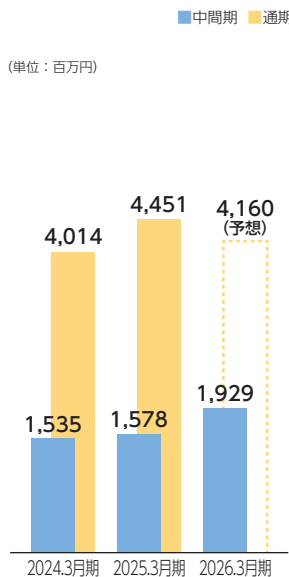
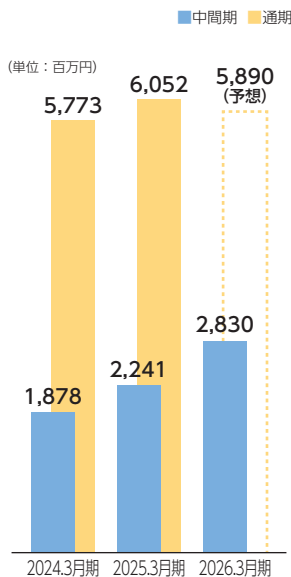
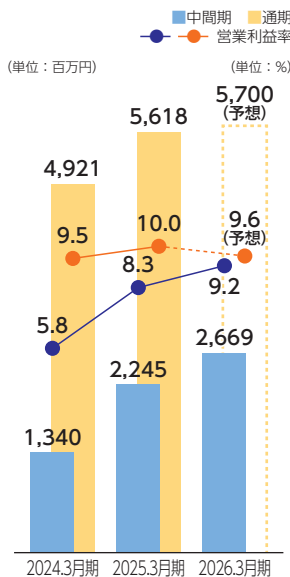
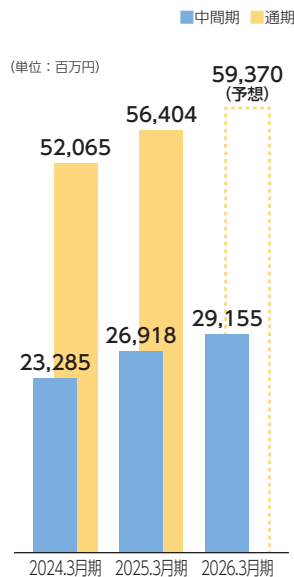
+18.9%

前年同期比

+26.2%

前年同期比

+22.3%



2026年3月期 業績予想 及び 配当予想 (2025年5月15日開示)

売上高

営業利益

経常利益

親会社株主に帰属
する当期純利益

配当金

59,370 百万円

5,700 百万円

5,890 百万円

4,160 百万円

中間 20 円
期末 23 円
年間 43 円

前年同期比

+5.3%

前年同期比

+1.5%

前年同期比

▲2.7%

前年同期比

▲6.5%

《通期業績予想の前提となる下期の為替レート》

1米ドル：145円、1ユーロ：156円、1英ポンド：184円、
1中国人民元：19.5円

《為替感応度》(1米ドル1円変動時*の影響額)

売上高：約2億円、営業利益：約1億円

*その他の外貨が米ドルと連動して変化することを前提とする

株主の皆様へ

■ 2025年度上期の業績・マーケット状況

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2026年3月期中間期の業績は、売上高・利益ともに前年同期を上回る結果となりました。

当社の主要顧客である造船業界においては、船舶需要の不確実性は高まっているものの、2025年1～6月は依然として竣工量を上回る受注が継続しており、造船所は約4年分の手持ち工事を確保されています。当社も2025年9月末時点で、システム製品の受注残高が対前期末比+71億円の約665億円となりました。

機器製品・産業用システム製品市場では、脱炭素社会に向けた投資や生成AI等に関連した投資は継続していますが、人手不足や資材供給の遅れ等により、一部計画の遅れ等も発生しております。

■ 2025年度の通期見通

上期計画案件の一部が下期へ納期移動となりましたが、通期業績への影響は軽微であり、通期業績予想の変更は行っておりません。

一方、為替は期初計画レートに近いレベルで推移しているものの、銅や銀をはじめとする原材料価格の一段の高騰

が続いており、下期以降も製品コストへの影響が見込まれます。

■ 大型設備投資の状況

2025年3月に竣工しました機器製品の主力工場である加美工場は、第1期工事であるメッキ設備の設置が完了。本格稼働に向けて試運転を開始しており、自動化・生産性向上及び環境負荷低減を進めてまいります。

また、豊富な受注残を抱えている船舶用システム製品においては、中国子会社の設備増強と組立エリア拡張を実施致しました。

これら設備投資により、今後
も安定した製品供給に対するご期待にお応えできる体制を整えてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月



代表取締役 社長執行役員

寺崎 泰造

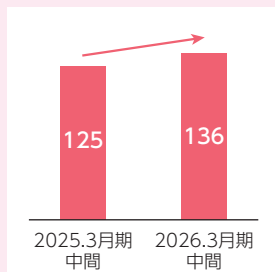
所在地別セグメントの概況

▶ 日本

売上高 ▶ 136億円 (前年同期比 +9.1%)

セグメント利益 ▶ 18.0億円 (前年同期比 +16.4%)

【売上高 推移】(単位: 億円)



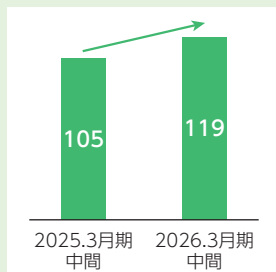
- 船舶用システム製品
陸電供給システム・自動車運搬船向け等が増加し、大幅増。
- 産業用システム製品
国内グリーンエネルギー関連発電プラント及び分散型エネルギー関連向けが大幅に増加。
- 機器製品
国内設備投資が底堅く推移するも、欧州向けが低調。

▶ アジア

売上高 ▶ 119億円 (前年同期比 +13.2%)

セグメント利益 ▶ 12.9億円 (前年同期比 +28.5%)

【売上高 推移】(単位: 億円)



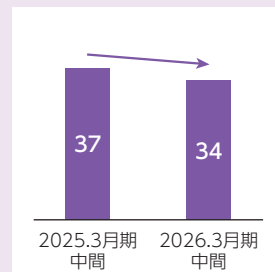
- 船舶用システム製品
タンカー・LNG運搬船・ばら積み船等を中心に大幅増。
- エンジニアリング及びライフサイクルサービス
部品販売・陸電供給システム関連工事等が底堅く推移するも、システム製品の換装工事が減少。
- 機器製品
中国船用市場向けで堅調に推移するも、マレーシア・シンガポール国内向けが減少。

▶ ヨーロッパ

売上高 ▶ 34億円 (前年同期比 ▲7.9%)

セグメント利益 ▶ 2.1億円 (前年同期比 ▲27.0%)

【売上高 推移】(単位: 億円)



- 機器製品
英国内及び中東向けが低調に推移。
- エンジニアリング及びライフサイクルサービス
船舶向けプレカの更新工事が増加。

製品別概況

システム製品

(配電制御システム等)

売上高 ▶ 175億円 (前年同期比 +17.7%)

受注高 ▶ 246億円 (前年同期比 ▲13.8%)

受注残高 ▶ 665億円 (前連結会計年度末比 +71億円)

機器製品

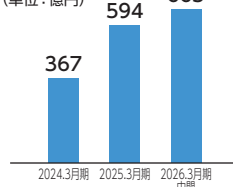
(低圧遮断器等)

売上高 ▶ 116億円 (前年同期比 ▲3.3%)

(注) 機器製品は、計画生産を行っているため、受注高、受注残高は開示しておりません。

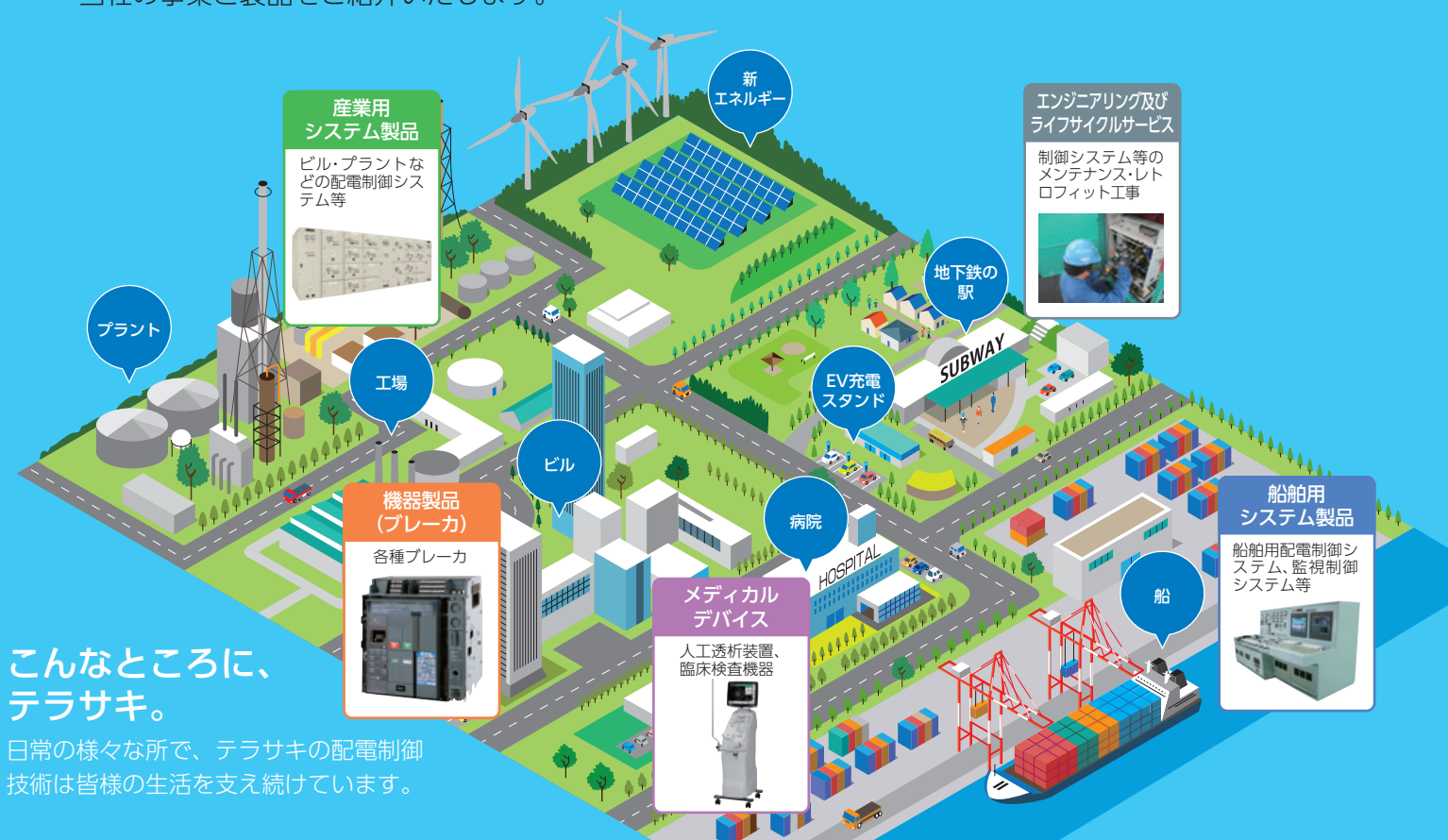
【システム製品受注残高 推移】

(単位: 億円)



特集 テラサキの事業紹介

当社の事業と製品をご紹介します。



こんなところに、
テラサキ。

日常の様々な所で、テラサキの配電制御技術は皆様の生活を支えています。

Vol.4 メディカルデバイス

どんな医療機器を
造っているの？



腎臓の働きが低下した患者さんの血液をきれいにするための**人工透析装置**、血液や尿などの検体分析を通じて体の状態を調べる**臨床検査機器**などを製造しています。

新型コロナウイルス感染拡大期には、ウイルス検査装置の緊急増産に対応し、医療現場への安定供給にも貢献しました。



Loopamp(ルーパンプ)濁度測定装置
ウイルス感染症検査に対応した遺伝子検査装置

他の製品と全く違うけど、
なぜ医療機器を製造しているの？

当社の船舶用監視制御システム製品には、センサやプログラム、電子回路を用いて機械や装置の動きを制御する**電子制御技術**が活用されており、この技術により、機械は**正確かつ安全に**、そして**効率的に**動作することが可能となります。

当社のメディカルデバイス製品はこの電子制御技術を応用したものととなります。**高い安全性や精度**が求められる医療分野においても、テラサキの独自のノウハウが使われています。

メディカルデバイスのお客様は誰？

医療機器メーカーや**試薬メーカー**が当社のお客様であり、お客様ブランド（OEM）での製品開発及び製造を行っています。

医療現場で“**TERASAKI**”の名前を目にされることはありませんが、皆さんが普段通院されている病院やクリニックなどでも、もしかすると当社の手がけた医療機器が使われているかもしれません。



どこで製造しているの？

当社の製造工場の一つである**八尾工場**（大阪府八尾市）で製造しています。

八尾工場では、船舶用システム、産業用システム及びメディカルデバイス製品の製造を行っています。全長10数メートルの巨大な配電制御システムから卓上サイズの臨床検査機器まで、**幅広い製品づくりに対応**しています。



八尾工場（大阪府 八尾市）



製造現場の様子

● 会社の概要

商 号 寺崎電気産業株式会社
本 社 大阪市平野区加美東六丁目13番47号
創 業 1923年 (大正12年) 10月1日
設 立 1980年 (昭和55年) 4月1日
資 本 金 12億36百万円
従 業 員 数 2,251名 (連結)
587名 (個別)
連結子会社 国内4社、海外8社

● 取締役及び執行役員

代 表 取 締 役 員	寺 崎 泰 造	執 行 役 員	小 林 裕 史
社 長 執 行 役 員	熊 澤 和 信	執 行 役 員	浜 野 修 次 郎
取 締 役 員	長 瀬 順 治	執 行 役 員	西 野 政 治
取 締 役 員	梅 本 好 弘	執 行 役 員	中 川 英 生
取 締 役 員	吉 川 和 宏	執 行 役 員	武 田 務
取 締 役 員	安 川 恵 太	執 行 役 員	擲 輝 行
取 締 役 員	西 田 昌 央	執 行 役 員	那 須 修 三
取 締 役 員	千 代 田 邦 夫	執 行 役 員	鈴 木 正 彦
取 締 役 員	鷹 野 俊 司		

● 株式の状況

発行可能株式総数 52,000,000株
発行済株式の総数 13,030,000株
株 主 数 2,198名

● 大株主の状況 (上位10名)

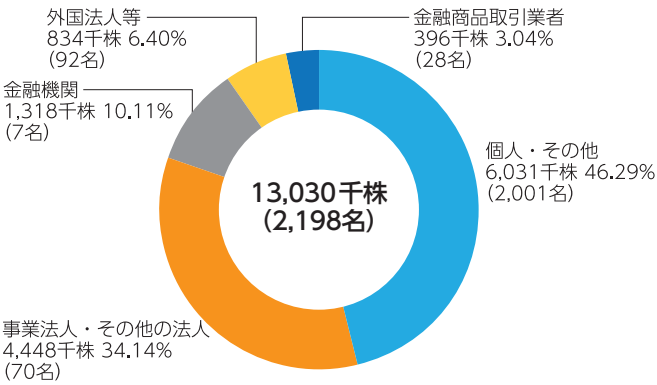
株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社寺崎	2,200	16.89
寺崎 泰造	1,149	8.82
テラスキトラスト株式会社	866	6.64
荒巻 かおり	738	5.66
寺崎 雄造	677	5.19
株式会社芳山社	653	5.01
テラスキ共栄会	512	3.92
テラスキ従業員持株会	492	3.78
有限会社アーク	400	3.07
清原 達郎	390	2.99

(注) 持株比率は自己株式 (1,225株) を控除して計算しております。

● 株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで
基 準 日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
定 時 株 主 総 会 毎年6月下旬開催
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)
なお、特別口座に記録された株式に関するお手続き用紙
(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株
式買取請求取次依頼書等) のご請求につきましては、イン
ターネットにより24時間受け付けておりますので、
ご利用ください。
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>
上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 スタンダード市場
公 告 方 法 電子公告により行います。
当社ウェブサイト <https://www.terasaki.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない
事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載いたします。)

● 所有者別株式分布状況



※自己株式 (1,225株) は個人・その他に含めて記載しております。

株主の皆様の声をお聞かせください

コエキク

当社は、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー



スマートフォンから
カメラ機能で
QRコードを読み取り
アンケートにご回答ください。
QRコードは株式会社デンソーウェーブ
の登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp



〒547-0002 大阪市平野区加美東六丁目13番47号
TEL : 06-6791-2701 (代)
WEB : <https://www.terasaki.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

